広報 かるまい 5

平成28年（2016年） No.686

4月9日に行われた1歳馬馬匹品評会で1等になった「小春姫」の背に乗るのは飼養者の細谷地松男（まつお）さんの孫の唯力（いりき）くんと瑠華（るか）ちゃん。（関連記事は6～7ページ）

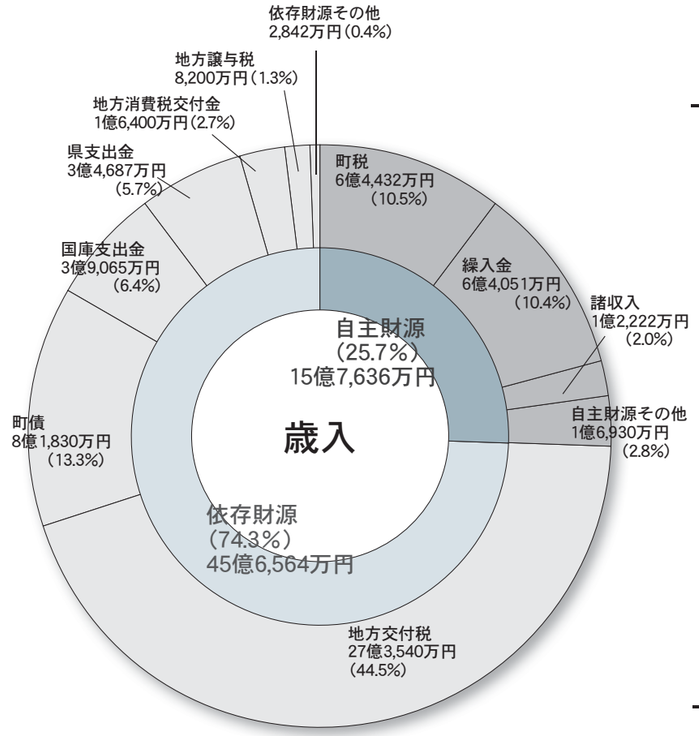
今月の主な内容

■28年度当初予算 …… 2～3
■町の広聴活動が変わりました …… 4～5
■町民意識調査 …… 6～7

一般会計

総額61億4200万円でスタート

町議会3月定例会で平成28年度当初予算が可決されました。一般会計予算の総額は、61億4200万円です。前年度当初予算と比較して1億1600万円（1・9％）の減額となりました。平成28年度町予算の概要をお知らせします。



本年度の予算は、歳入は町税収入の確保、適正な受益者負担の設定等により自主財源の確保に努め、歳出は歳入の減少に見合う歳出の抑制を基本とし、事業効果の検証や各事業の優先順位の選択を徹底して行い、限られた財源の効果的な活用を基本に編成されました。

皆さんが納めた税金がどのように使われるのか見てみましょう。

歳入　地方交付税4割超 自主財源は約26％

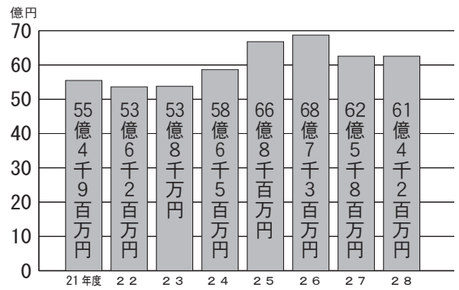
町に入るお金の中で一番多いのは、地方交付税の27億3540万円で歳入全体の44・5％を占めています。地方交付税は町の財政力に応じて国から交付されるお金です。

次に多いのは町債（借入金）で8億1830万円（歳入全体の13・3％）、皆さんに納めていただく町税（町民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など）で6億4432万円（同10・5％）、国庫支出金が3億9065万円（同6・4％）となっています。

歳入を自主財源と依存財源に分けてみましょう。町税や公共施設の使用料、住民票の交付手数料など町民の皆さんから負担していただくお金が自主財源で、地方交付税や国・県からの補助金、借入金が依存財源になります。

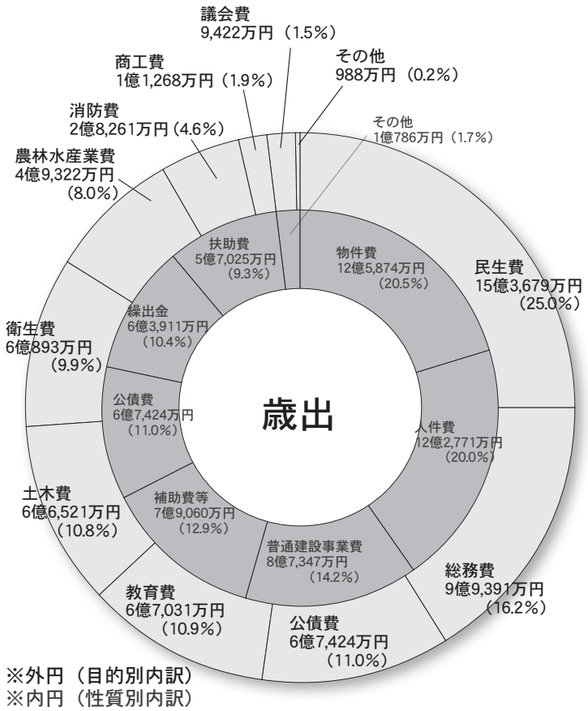
平成28年度の自主財源は15億7636万円で全体の25・7％となり前年度当初の21・1％から4・6ポイントの増となっています。一方、依存財源は45億6564万円で全体の74・3％と高い割合を占めています。

■一般会計当初予算額の年度別推移



■平成28年度の会計別当初予算額と対前年度比

会計別	当初予算額	対前年度比
一般会計	61億4，200万円	△1.9%
国保事業会計	15億3，000万円	△4.1%
後期高齢者医療会計	8，680万円	△5.8%
介護保険事業会計	7，500万円	△3.0%
下水道事業会計	1億6，830万円	△4.0%
水道事業会計	9億23万円	8.9%
総額	89億233万円	△1.4%



※外円（目的別内訳）
※内円（性質別内訳）

歳出　子育て支援など民生費が約15億円

皆さんの生活向上のために最も多く使われるのは、老人福祉事業や児童福祉事業などの民生費で15億3679万円と歳出全体の25％を占めています。次が総務費で9億9391万円（歳出全体の16・2％）、次いで借入金返済のための公債費が6億7424万円（11％）、教育費が6億7031万円（10・9％）と続いています。

一般会計の予算額を町民一人当たりに換算してみると、平成28年3月末の人口が9668人、町税は6億4432万円ですので、一人当たり6万664円を納めることになります。それに対して、歳出総額は61億4200万円ですので、一人当たり63万5292円の経費で町政を進めることになります。

平成28年度の新規事業・主要事業

1　豊かな自然と美しい景観のまちづくり
（景観・環境・土地利用）
【継続事業】
町有林保育作業委託事業
早渡地区環境調査業務委託事業
家庭用生ごみ処理機等購入費補助事業　他

2　高齢者もいきいき暮らすまちづくり
（生きがい・保健・福祉・コミュニティ）
【継続事業】
障がい者自立支援給付事業
地域包括支援事業　他

3　子育て支援日本一のまちづくり
（子育て・教育・スポーツ）
【新規事業】
学校・家庭・地域の連携協力推進事業　他
【継続事業】
「希望郷いわて国体」軽米実行委員会補助金
小中学校学力向上支援員配置事業　他

4　資源を活かした地域産業のまちづくり
（産業・地域ブランド）
【新規事業】
養鶏生産基盤育成強化事業
【継続事業】
軽米町新規求職者等地域雇用促進奨励金　他

5　多様な交流が生まれるまちづくり
（交流・観光・文化）
【新規事業】
かるまい交流駅整備事業
【継続事業】
東日本大震災被災者支援事業補助金
首都圏等交流促進事業　他

6　豊かな暮らしを支えるまちづくり
（生活基盤・衛生・情報）
【新規事業】
デジタル防災行政無線整備事業
山内地区センター（仮称）建設事業
除雪車両更新事業　他
【継続事業】
町道整備事業　他

7　結いの精神のまちづくり
（結い・協働参画・行政）
【継続事業】
百人委員会設置事業
軽米町行政区活動交付金　他

多くの声を届けてください

町の広聴活動が変わりました

町ではこれまで、地域懇談会や町政モニター、町民意識調査の実施や意見箱の設置などの広聴活動を行ってきました。より多くの町民の皆さんの声を聞き、皆さんと一緒になってまちづくりを進めていくために、広聴活動の見直しを行いました。

百人委員会の設置

町民の皆さんと行政の協働によるまちづくりを推進するために、町では平成27年に『軽米町百人委員会』を設置しました。町の将来のために、生活の中で抱える多様な課題解決のために、

・皆さん一人ひとりでできることは何か（自助）

・地域やそれぞれの団体でできることは何か（共助）

・行政にできることは何か（公助）

を考え、町の自立と持続を目指すことを目的にした話し合いの場です。

百人委員会は、高齢者福祉、産業・雇用、スポーツ・観光文化、環境、子育てなど、町民自らが身近な町の問題を考える5つの部会と、代表者会議、全体会から組織されます（左記参照）。委員は町内の各団体からの推薦のほか、公募による委員も全体の4分の1を占め、初年度は総勢84人でスタートしました。

軽米町百人委員会の組織

◎部会…それぞれの分野でまちづくりについての意見を交わす場。各部会は以下のとおり。

○高齢者いきいき部会

○しごと部会

○スポーツ・文化・観光部会

○環境・衛生部会

○はつらつ子育て部会

◎代表者会議…各部会の正副部会長が集まり、部会の運営や提言について協議する場。

◎全体会…全委員が集まり開催される発表、意思決定の場。

委員には山本賢一町長から委嘱状が手渡されました

部会で意見集約

軽米町人口ビジョンと総合戦略をテーマに、平成27年9月下旬から10月上旬にかけて開催された第1回目の会議では「人口ビジョンの中で減っていく数字を見て寂しかった」「軽米が他よりも特殊出生率が高いことがわかり、オッと思った」「以前は即戦力を募集する求人を出していたが、若い人が受けにくい。町に残って仕事をしてもらうには、一から人を育てていかなければと思い条件を見直している」「1万人を割ったが、この人口だからできる町づくりがあると思う」など各委員が率直な意見を述べ合いました。第2回の部会でも各部会の分野をテーマに委員がそれぞれの生活や仕事の中で感じている問題や取り組んでいる事例などを発表し合い、出された意見をまとめて、3月に行われた全体会で報告しました。

部会や全体会の進め方など試行錯誤を重ねながら、行政と住民が両輪として機能し合う、協働の場を目指します。

町の未来を考え活発な意見交換が行われた作業部会

地域懇談会、町政モニターの廃止

町では、町民の皆さんとの協働のまちづくりの推進を目的に、年に一度地域懇談会を開催し、これまでたくさんのご意見やご提言をいただきました。より多くの町民の皆さんに参加していただけるよう、開催時期や会場などを見直しながら開催してきましたが、参加者数は年々減少傾向にあり、地区によって偏りもあることから、目的と性質が類似する百人委員会の設置に伴い、地域懇談会を廃止することとしました。

町政モニターは、町民参加の行政を推進し、積極的に町民の皆さんのご意見を町政に反映させることを目的に、昭和53年に設置されました。以来38年間にわたり、モニターの皆さんからは町民目線の率直なご意見をいただいてきました。しかしながら、町政モニターは各課からの推薦と公募により選任されることから、百人委員会の委員と重複するものと考えられるため、平成27年度の町政モニター会議を最後に、町政モニターを廃止しました。

旧小学校区単位で行われていた地域懇談会

意見箱の常設

平成26年度に行った地域懇談会に合わせて、当日会場に来られない方のために意見箱を設置したところ、多くの意見が寄せられました。そこで、この意見箱を常設することにしました。さらに住みよい軽米町とするために、皆さんのご意見をお寄せください。

○設置場所

役場町民ホール、小軽米出張所、晴山出張所、町立図書館、物産交流館

○その他

・いただいたご意見は定期的に回収します。

・意見の記入用紙は、意見箱の設置場所のほか、町ホームページでも入手できます。

・匿名でもかまいませんが、町からの回答が必要な場合は、お名前やご連絡先の記入をお願いします。

※取り扱う内容は、まちづくりについての提言や行政に対する要望です。他人の秘密やプライバシーに関わるもの、誹謗中傷などの不適切な内容は受け付けません。

町立図書館のカウンターに設置した意見箱

地域の課題・要望の取りまとめ

近年は、人口減少や少子高齢化が急速に進み、地域との結びつきや住民同士のつながりが弱くなり、地域コミュニティの維持が難しくなっています。地域コミュニティの維持・活性化を目指し、町では、行政連絡区長の皆さんに、地域の課題や要望の取りまとめをお願いし、行政連絡区長会議の際に提出していただきました。

現在、各行政区からお寄せいただいたご要望などに対する町の対応方針について、関係課で検討中です。まとまり次第、各行政区長の皆さんにお知らせします。百人委員会の議事録は、町のホームページで公開しています。今後も皆さんの声を聞き、答えていく広聴活動に取り組んでいきます。

【各行政区からの要望の例】

・行政区活動への補助金を活用しやすく、手続きも簡素化してほしい。

・高齢者の見守りを定期的に行ってほしい。

・町道の草刈りを町内会に任せてほしい。

・共食事業を楽しみにしているので、今後も継続して行ってほしい　など

平成27年度町民意識調査 …テーマは「町のホームページ」と「職員の窓口対応」

行政サービスの向上のために ～町民の声を～

町では平成28年2月、町民意識調査を実施しました。「町のホームページについて」と「職員の窓口対応について」をテーマに、調査は町内に在住する500人を対象に町統計調査員を通じて実施。そのうち466件の有効回答をいただきました。調査結果の概要をお知らせします。

「町のホームページ」

【問】町のホームページをご覧になったことは？

①定期的に見ている 4・4％
②時々見ている 12・0％
③以前は見ていた 11・8％
④見たことはない 71・8％

〈概要〉

年代別に表すと、30代では51・1％、20代で61・9％、40代以上は70％以上が町のホームページを見たことがないという結果になりました。

【問】町のホームページを見たことが無い理由は？

①インターネットを利用していない 69・0％
②必要性を感じない 9・6％
③興味・関心が無い 12・7％
④町のホームページがあるのを知らなかった 6・9％
⑤その他 1・8％

〈概要〉

町では町内全域に光ファイバーを敷設しているが、多くの方がインターネットを利用していないと回答しています。また、利用していない理由は、インターネットを利用できる機器が無いが50・1％、次いで必要性を感じないが22・6％となりました。

【問】町のホームページを視聴したことがある方は内容に満足しているか？

①満足している 11・8％
②まあ満足している 51・2％
③やや不満がある 28・3％
④不満がある 8・7％

〈概要〉

全体の37％の方が多少なりとも不満を持っています。年代別にみると、各年代とも3割前後となっていますが、50代は過半数が不満を感じていました。

【問】不満の理由は？

①デザインが見にくい 9・1％
②情報が探しにくい 34・8％
③情報が少ない 48・5％
④その他 7・6％

〈概要〉

その他の意見には「更新が遅い」「興味をひく情報がない」「平板的」などが挙げられました。

【問】今後、充実させるとよい情報は？

①防災・災害 16・1％
②保健・医療・福祉 21・0％
③役場の事業 14・0％
④観光 6・8％
⑤求人 13・9％
⑥くらしのお役立ち 13・8％
公共施設の予約 3・5％
その他 1・0％
わからない 9・9％

〈概要〉

その他の回答には「各分野の割引、優遇」「軽米出身の偉人や歴史、各産業の詳しい情報」などが挙げられました。

【問】町のホームページへの自由意見

・知りたい情報を探すのに時間がかかる。
・ホーム画面に文字が多くて見づらい。
・更新が遅く情報が古かった。
・マイナンバーカードの受け取りに関する予約受付や混雑状況が分かるようになればよい。
・ホームページにアップされた記事が、いつの日付のものなのか（最新なのかどうか）が分かると、見やすくなると思う。
・イベントのスケジュールに時間を入れたほうがよい。

調査対象者
町内在住者500人（住民基本台帳から層化抽出法により選定）
調査方法
町統計調査員による訪問留め置き調査
調査日：平成28年2月11日
有効回収数：466件 有効回収率：93.2％
回答者内訳
男性228人 女性237人 無回答1人
20～29歳(21人) 30～39歳(46人)
40～49歳(81人) 50～59歳(119人)
60～69歳(145人) 70歳以上(54人)

「職員の窓口対応」

【問】職員のあいさつ、声かけのしかたは？

①良い 22・0％
②まあ良い 13・7％
③ふつう 34・8％
④やや悪い 8・9％
⑤悪い 5・6％
⑥わからない 15・0％

〈概要〉

全体の14・5％の方から「やや悪い」「悪い」という回答があり、理由には「暗い、不親切、こわい」「笑顔が足りない」などが挙げられました。

【問】話を聞く態度は？

①良い 22・8％
②まあ良い 18・9％
③ふつう 35・2％
④やや悪い 5・7％
⑤悪い 3・3％
⑥わからない 14・1％

〈概要〉

全体の41・7％が「良い」「まあ良い」と回答。「親身に聞いてくれる」「静かに最後まで待っていてくれる」などの意見をいただいた。

【問】職員の説明、話し方は？

①良い 18・8％
②まあ良い 19・0％
③ふつう 38・4％
④やや悪い 3・9％
⑤悪い 3・7％
⑥わからない 16・2％

〈概要〉

「ゆっくり丁寧なので質問もしやすい」「言葉遣いがやわらかい」という回答がある一方で、「なまりが強く、1回で理解できない」「専門用語が多い」「威圧的に感じる」といった声もあった。

【問】用件を済ませるまでの時間は長い？

①良い 17・9％
②まあ良い 15・8％
③ふつう 40・3％
④やや悪い 7・0％
⑤悪い 3・5％
⑥わからない 15・5％

〈概要〉

「やや悪い」「悪い」という回答は全体の約1割だったが、その理由としては「課内で情報共有がされていない」「職員の知識不足を感じる」「電話をしてから行ったが、書類の準備ができていなかった」などが挙げられた。

【問】総合的に見て、職員の対応は？

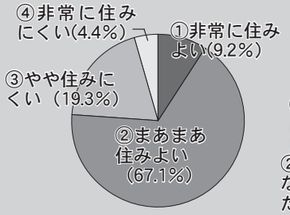
①良い 20・6％
②まあ良い 18・7％
③ふつう 35・1％
④やや悪い 8・3％
⑤悪い 2・6％
⑥わからない 14・7％

【問】職員の窓口対応についての自由意見

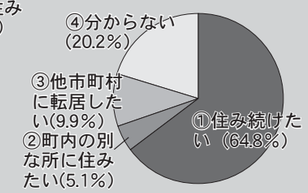
・仕事の内容上、静かな環境は仕方ないが、笑顔が無く事務的で緊張する。
・窓口に誰もいない時は、奥の方で見ていないで対応してほしい。
・全体的にはみんないい職員だが、たった一人の対応でとても不愉快な思いをしたことがある。一人のせいでイメージが悪くなることは残念。
・とても親切な人と不愛想な人との落差が激しい。
・上から目線で見られているような感じは何十年も前からあります。
・最近、職員の窓口対応が改善してきたと思う。
・笑顔で親しみやすい役場職員が増えてほしい。

定例調査分

【問】軽米町はあなたにとって住みよいところですか？



【問】現在住んでいる所に住み続けたいですか？



【問】町で特に力を入れてほしい施策は？（複数回答）

1位 産業振興、雇用促進(13.8％)	4位 高齢者福祉（12.2％）
2位 除排雪の充実（13.2％）	5位 子育て支援（6.9％）
3位 保健・医療（12.9％）	6位 交通機関の充実(5.8％)

今後のまちづくりに向けた提案など

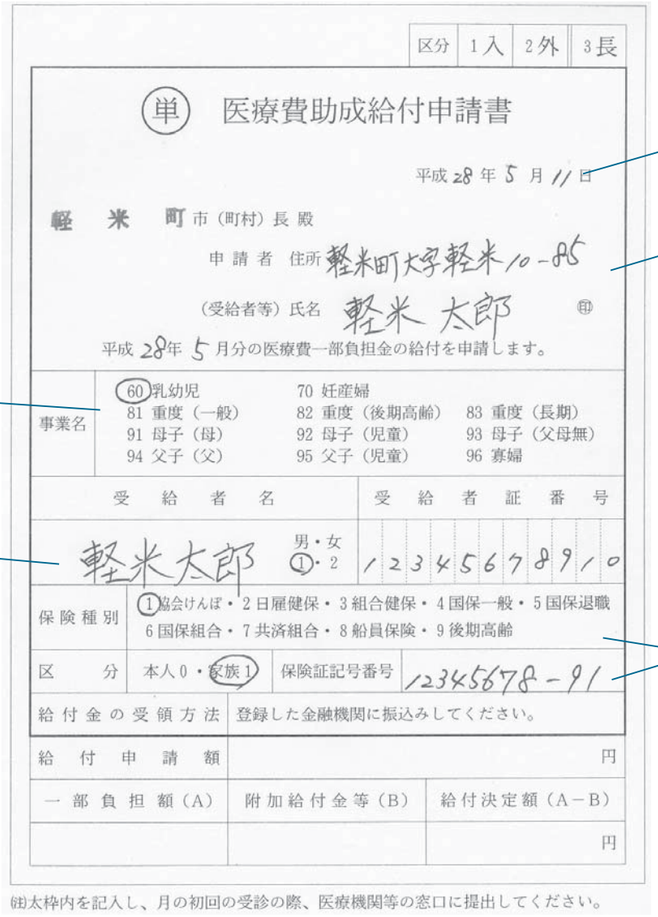
・休日や祝日はごみ収集がないが、可燃ごみと生ごみだけでも収集してほしい。
・どの地区が停電しているか情報が欲しい。
・土曜日にも朝と昼に1往復でもバスがあれば部活動に参加しやすい。有料でもお願いしたい。
・若い人が働ける場所を確保してほしい。
・火葬場を早く新しくしてほしい。
・町の雑穀をもっとアピールしてほしい。
・道の駅のような町内外から人が集まる施設が欲しい。
・就学援助の費用が足りない。学生服購入は全額見てほしい。
・災害時の休校の有無を町の放送で流すとよいのでは。

■町民意識調査の詳しい結果については、役場1階の町民ホールにて公表しています。

児童生徒の医療費助成
給付申請書の書き方は？

広報かるまい４月号でお知らせしたように、児童・生徒の医療費助成の医療費給付申請が県内医療機関で、できるようになりました。

今月号では「医療費助成給付申請書」の記載についてお知らせします。



区分　1入　2外　3長

単　医療費助成給付申請書

平成 28 年 5 月 11 日

軽米 町 市（町村）長 殿

申請者 住所 軽米町大字軽米10-85

（受給者等）氏名 軽米 太郎 ㊞

平成 28年 5 月分の医療費一部負担金の給付を申請します。

事業名	(60) 乳幼児	70 妊産婦	
	81 重度（一般）	82 重度（後期高齢）	83 重度（長期）
	91 母子（母）	92 母子（児童）	93 母子（父母無）
	94 父子（父）	95 父子（児童）	96 寡婦
受給者名		受給者証番号	
軽米太郎	男・女 (1)・2	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0	
保険種別	(1)協会けんぽ・2 日雇健保・3 組合健保・4 国保一般・5 国保退職 6 国保組合・7 共済組合・8 船員保険・9 後期高齢		
区分	本人 0・家族 (1)	保険証記号番号	12345678－91
給付金の受領方法	登録した金融機関に振込みしてください。		
給付申請額			円
一部負担額（A）	附加給付金等（B）	給付決定額（A－B）	
			円

㊟太枠内を記入し、月の初回の受診の際、医療機関等の窓口に提出してください。

申請日を記入

申請者の住所と、受給者または申請者の氏名と診療年月を記入

60乳幼児を囲む

受給者の氏名、性別、受給者証番号を記入

保険証の種類と区分、記号番号を記入

【ご注意ください】

①事業名欄は「児童・生徒」分も「60　乳幼児」を囲んでください。

②県内の医療機関が対象となります。県外分の申請については領収書と医療費給付申請書（右写真）を役場町民生活課へ提出してください。

↑医療費給付申請書

医療費助成についてのお問い合わせは、町民生活課町民生活グループ（☎４６－４７３４）までご連絡ください。

盛岡地方気象台が発表する
警報、特別警報を活用しましょう

特別警報の発表

大雨や津波、高潮などにより重大な災害の発生するおそれがある場合、盛岡地方気象台では、警報や特別警報などを発表して厳重な警戒を呼びかけています。

特に、「平成27年9月関東・東北豪雨」や「東日本大震災」のように、その地域にとって数十年に一度程度の大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合には、気象台は「特別警報」を発表します。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。ただちに地元市町村の避難情報などを確認し、周囲の状況に応じて、適切な行動をとってください。

特別警報が発表された時には、すでに外出が困難な状況になっていることがあります。

警報などを活用し、早めの避難行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

日ごろから、周囲の危険箇所や避難場所、避難経路を確認しておきましょう。

『特別警報』は、テレビやラジオ、緊急速報メールや防災無線などの様々な方法で伝えられます。『警報』『特別警報』が発表されたら、ただちに地元市町村の避難情報などを確認し、適切な行動をとってください。

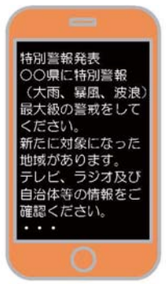
特別警報の詳細は、気象庁ホームページ（http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/tokubetsu-keiho/index.html）でご確認いただけます。

緊急速報メールの配信

平成27年11月19日から、携帯電話やスマートフォン等に向けた緊急速報メールで、「気象等に関する特別警報」と「噴火に関する特別警報」の配信が始まり、気象庁が発表する全ての特別警報が緊急速報メールで配信されます。

この緊急速報メールを受信した場合は、ただちにの避難情報に従うなど、適切な行動をとってください。

この記事のお問い合わせは、気象庁盛岡地方気象台（☎019－622－7870）までご連絡ください。



新教職員の皆さんをご紹介
～ようこそ、軽米町へ！～

平成28年度の人事異動によって15人の先生方が町内の小中学校に着任されました。異動して来られた先生方をご紹介します。（敬称略）

【軽米小学校】
副校長　浅倉　圭（ほまれ）
教諭　小田島　幸江（さちえ）
教諭　三浦　壽子（ひさこ）
教諭　高橋　真大（まさひろ）
教諭　千田　善敬（よしたかし）

【小軽米小学校】
教諭　西舘　知子（のりこ）
教諭　村山　和男（かずお）

【晴山小学校】
校長　工藤　健三（たけみ）
副校長　瀧野澤　公美（くみ）
教諭　千田　雅彦（まさひこ）

【軽米中学校】
校長　石橋　和彦（かずひこ）
主幹教諭　奥　智志（さとし）
教諭　及川　圭司（けいじ）
教諭　渡辺　トモ子（ともこ）
主査　三澤　直司（なおし）

◆皆さんの地域の話題や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎４６－２１１１・内線２０６）までご連絡ください

町内の大規模太陽光発電（メガソーラー）事業の動き

軽米西／東ソーラー、軽米・西山

山本賢一町長（右）と協定書を手にする木南陽介代表取締役社長

株式会社レノバ（木南陽介代表取締役社長）が山内地区に建設を進める「軽米西／東ソーラー発電所」の立地協定書調印式が４月13日に役場庁舎で行われ、松浦求町議会議長の立会いの下、同社の木南社長と山本賢一町長が協定書を取り交わしました。山本町長が「住民の理解を得ながら、地元貢献を最大限に実施し、安全な施設を建設してもらいたい」とあいさつすると、木南社長は「安全な工事に努めるとともに、町の活性化にも貢献したい」と力強く答えました。４月16日、17日には町民への事業・工事内容の説明会が開催され、同27日には建設予定地で町関係者、事業者、地権者など約150人が出席し「軽米西ソーラー発電所」（48メガワット）の起工式が行われ、平成31年７月の稼働を予定しています。

４月23日には、Sky Solar Japan株式会社（陳鋭社長）が小軽米地区に建設を進める「軽米・西山太陽光発電所」（２メガワット、平成28年８月稼働予定）の住民説明会が開かれるなど、町内のメガソーラー関連事業が着々と進んでいます。

軽米西ソーラー発電所の起工式

平成31年に稼働予定の軽米西ソーラー発電所のイメージ図

新しい力が加わり、春の火災予防活動を展開

町消防団幹部・新入団員訓練、山火事防止パレード

町消防団（山舘松五郎団長）が４月10日、町農村環境改善センターを会場に、幹部と新入団員の訓練を行いました。訓練に先立ち辞令交付が行われ、団員たちは皆神妙な面持ちで山舘団長から役職と所属が記された辞令書を受け取りました。その後、新入団員たちは二戸消防署軽米分署の署員から消防団員としての心構えや訓練礼式などの指導を受けました。幹部たちは、自らも消防団員として活動している岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構の佐々木亮平さんを講師に迎え、「軽米町の健康づくりについて消防団としてできること」と題した講演を聞き、町民の生命を守るためには団員自らも健康でなければならないことなどを再認識しました。

４月17日には山火事防止パレードが行われ、全８分団全ての部が３つの班に分かれて、山火事防止の放送を流しながら町内全域を回りました。

（右写真）山火事防止を呼びかけ町内を回りました
（上写真）山舘団長（左）から辞令を受ける新入団員

子どもの安全を地域で守る

黄色い羽根街頭配布、交通安全・防犯啓発グッズ交付

（上）声をかけながら黄色い羽根を付けました

（右）啓発物品を受け取る横井内勲と黒瀬さん

全国春の交通安全週間（４月６日から15日まで）に合わせて４月11日、交通事故防止を呼びかける黄色い羽根の街頭配布が町内の通学路で行われました。町の交通安全母の会（工藤佐紀子会長）や交通指導隊（永井美保子隊長）、二戸地区交通安全協会軽米分会（圃田喜一分会長）など町内の交通安全関係の団体のほか、小中学校の先生や役場職員が参加し、「車に気を付けてね」「元気にいってらっしゃい」などの声をかけながら黄色い羽根を配りました。

黄色い羽根の街頭配布に先んじて、４月８日には工藤会長と町防犯協会（日山一夫会長）の山舘松五郎防犯隊長が軽米小学校を訪問。新入生代表の横井内竣太君と黒瀬ひなたさんに防犯ブザーや夜光反射材などを贈りました。グッズを受け取った横井内くんと黒瀬さんは「道路を歩くときは車に気を付けます」「知らない人にはついていきません」と工藤会長と山舘隊長に約束しました。防犯グッズと交通安全グッズは町内すべての小学校に配布されます。

◆皆さんの地域の話題や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎４６－２１１１・内線２０６）までご連絡ください

馬のいななき響くせり市

１歳馬共進会・せり市

軽米家畜市場で４月９日、九戸畜産農協（久慈匡弘代表理事組合長）主催の１歳馬共進会とせり市が開かれました。共進会には４頭が出場し、細谷地松男さん（高柳）の「小春姫」が見事１等に輝きました。細谷地さんは「馬にケガをさせないことが大切。ケガをすると体格や姿勢にも影響が出てしまう」と飼養管理の難しさを語りました。共進会の後に行われたせり市には、共進会に出場した４頭のほか、日本輓系種やポニーなどの番外馬54頭が上場され、参加者の威勢のいい声とともに次々と落札されました。

共進会で1等を取った細谷地さんの「小春姫」

人権擁護委員に新井田さん

人権擁護委員委嘱状交付式

委嘱状を受け取る新井田さん（左）

町の人権擁護委員１名が任期満了を迎え、新井田宣久さん（沢里）が新任されました。４月７日に委嘱状の交付を受けた新井田さんは「職場でもお客様をはじめ皆さんの気軽な相談窓口となることを意識しています。微力ではありますが、啓発活動などに努めます」と一層気持ちを引き締めていました。任期は平成31年３月31日までです。また、３月31日で退任された小林敦子さん（下円子下組）には法務局から感謝状が贈られました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

町内初の認定こども園「音更認定こども園」で開園・入園式が行われました。開園式では、新入園児を含む全園児が父母らと手をつなぎ笑顔で入場。園児代表の原田櫂君と鈴木梨凜ちゃんがステージに立ち、声をそろえて喜びのことばを述べました。

開園の喜びを語る

新しい生活にドキドキ

町内各保育園・幼稚園で入園式

４月２日から８日にかけて、町内の各保育園と幼稚園で入園式が行われました。その中で最も早く、4月２日に晴山保育園で入園式が行われました。小笠原亨園長から「皆さんの入園を歓迎します」と保育園の新たな仲間として認められた新入園児たち。山本賢一町長からは「お友達をたくさんつくって、毎日元気に遊んでください」とお祝いの言葉が贈られました。それぞれの入園式の様子は本誌18～19ページのスナップ写真館で紹介し、新入園児は月を改めてご紹介しています。

緊張した表情で式に臨みました

広大な牧野を駆け回る

町営牧野開牧式

町営米田・八木沢・大平牧野の開牧式が4月26日に行われ、黒毛和牛76頭、乳用牛10頭が運び込まれました。牛たちは計量や防虫のための消毒、採血などを終えた後、広い牧野へと元気に駆け出しました。翌27日には町営鶴飼牧野が開牧し、こちらは黒毛和牛39頭が放牧されたほか、馬も放牧されるとのことです。およそ半年ぶりに広大な草原に飛び出しておいしそうに草を食む牛たちは看視員の管理のもと、牧区を移動しながら11月まで放牧されます。

広大な草原に飛び出した牛たち

園内を掃除し春を迎える

建友会がボランティアでフォリストパークを清掃

ブロアーやほうきを使って園内の落葉を集めます

町建友会（坂本昌彦会長）が４月17日にフォリストパークで清掃活動を行いました。町内の建設業者23社から24人が参加。町商工会や同婦人部、青年部なども賛同し、総勢およそ50人で半日をかけて、園内やフォリストパークへ続く道路のごみ拾いや落葉の除去を行いました。坂本会長は「先代の会長のころから地域貢献活動の一環として始め、10年は活動している」と話しながら、５月に見ごろを迎えるチューリップの花壇周辺を掃いていました。

健康も研究も積み重ね

町保健推進員・食生活改善推進員合同会議

研究結果とともに調査協力の感謝を伝える津金センター長（右）

町農村環境改善センターで４月28日、町保健推進員と食生活改善推進員の合同会議が開催されました。国立がんセンターの津金昌一郎センター長が講師となり、20年前に当町でも実施された健康に関するアンケートと、その回答者の現在の健康状態などの結果を基に講演を行いました。津金センター長は「20年前の皆さんのご協力でこの調査ができました。そして今、皆さんのご協力が20年後の人たちの健康につながります」と積み重ねの大切さを話しました。

町の新たな情報発信

エフエム岩手で町の情報を発信

町では、４月29日から平成29年の３月31日までエフエム岩手の中で町の特産品やイベントなどの情報発信を行います。放送時間は毎週金曜日の午後１時55分から午後２時までの５分間で、番組名は「軽米主義－ｋａｒｕｍａｉｓｍ－」。かるまいブランドをはじめとする特産品のＰＲや観光施設などの紹介、10月に開催される希望郷いわて国体のＰＲ、夏祭りや秋まつりなどの各種イベントのお知らせのほか、元気のある町内のお店の紹介などを行い、町の総合的な知名度アップをめざします。

二戸地域での周波数は82・2メガヘルツで放送中

笑顔あつまれ！　みんなの広場

キラキラ光る

於本　桃子（ももこ）さん
（22歳、大沢）
身長161㌢、おとめ座
花の里かるまい

大型犬を飼いたい！

平成26年の2月から花の里かるまいで働いている於本さん。

Q、現在の職業を選んだ理由は？
　なりゆきというか、ご縁があったので。仕事をしていると、いろいろと考えさせられることが多いし、様々な気づきがあります。

Q、自分の性格を一言で言うと？
　天邪鬼（あまのじゃく）。

Q、趣味や休日にやることは？
　読書やDVD観賞など、インドア系の趣味が多いです。

Q、あなたの夢は？
　大型犬を飼いたいです。

Q、町をどう思いますか？
　のどかなところだと思います。

▼好きなスポーツ…バスケットボール
▼好きな色…紫、水色
▼好きな花…ひまわり、月下美人
▼今欲しいもの…新しい車
▼理想の異性のタイプ…一途な人。なじむ人。

「きらきら光る」登場者を募集中
☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています。
　自薦、他薦を問いませんので、下記までご連絡ください。
―問い合わせ先―
役場総務課広報担当
（☎46-2111）

今月の俳句（北光吟社3月例句会）

水仙（すいせん）の芽（め）立（だ）ち一斉（いっせい）土ぬくし　早川　慶子
雪谷川（ゆきやがわ）別れをつげるスワンかな　川島　由蔵
幼子（おさなご）と踏む若草の香（かおり）立つ　中田　紀子
春浅しねむれるが如（ごと）姉逝（ゆ）けり　千葉　ふみ子
花の苗あふれ店頭（てんとう）暖（あたた）かし　丹下　美恵子
作り雛（びな）なれど句会（くかい）の華（はな）やぎに　高橋　美智子
出際（でぎわ）まで季語（きご）から回（まわ）り冴（さえ）かえる　川﨑　郁子
春泥（しゅんでい）に足をとられて泣く子かな　君成田　美代子
曇（くも）り空声のみ高く鳥帰（とりかえ）る　中野　とき子
雪解（ゆきげ）川（がわ）くねり大きくマガト渕（ぶち）　松村　英子
どこにでも良（よ）く咲き誇（ほこ）る犬（いぬ）ふぐり　三上（はるじ）　千栄女
生きること耐（た）えぬくことの八十路（やそじ）春　千葉　紅園

※町文化協会「北光吟社」の例句会より俳句を紹介しています

体育祭の取り組み

私たち軽米中学校全校生徒は、現在5月21日（土）に行われる体育祭に向けて様々な取り組みを行っています。今年の体育祭は、親御さんや地域の方に立派な姿を見せ、成長を感じてほしいという思いから、「雄姿～燃やせ二百十六の闘志～」としました。

今年度は、インフルエンザが大流行し、学校閉鎖になるなど、なかなか思うように活動が出来ず、各組団ともに毎日必死に活動できなかった日の分を取り戻そうと取り組んでいます。

今年度は、軽米町内の中学校が統合して3年目という節目の年でもあり、より一層気合が入っています。1年生は、初めての二大行事の一つであり、2年生は、組団を支える立場となり、3年生は、最後の体育祭となります。全校生徒、日頃の生活から積極的に行動したり、自ら声を出したりと、頑張っています。また、伝統のソーラン練習も行っています。ぜひ、5月21日（土）軽米中学校にお越しください。当日は、各組団の本気の姿が見られると思います。きっと私たちの成長が感じられると思います。たくさんのご来場をお待ちしています。

■夢・希望・えんぴつ■

軽米中学校３年
苅敷山　楓花（ふうか）さん
（萩　田）

冠婚葬祭　３月分＜敬称略＞

おめでた
（　）内は父母の名

緑ヶ丘	松本　怜奈（れいな）	（崇幸・智子）
元屋町	佐々木　陽菜（はるな）	（裕之・幸恵）
屋敷	奥谷　凌央馬（りょうま）	（俊一・朋加）
下新町	中嶋　希子（きこ）	（学・真琴）
大町	増尾　美玖（みく）	（貴弘・真紀子）

おしあわせに

松本　直幸	（本町）
白澤　聡子	（盛岡市）
古舘　和希	（高清水）
竹澤　志保	（沢里）
長瀬　明弘	（下新町）
大下　麻衣子	（南部町）

おくやみ
（　）内は享年

米田大久保	大久保　キヨ	（82歳）
上館	小林　トメ	（92歳）
山口	金山　テル子	（50歳）
小玉川	山下　寅三郎	（89歳）
上谷地渡	滝沢　ユキ	（93歳）
上河南	一條　タカ	（89歳）
下新町	大崎　ツセ	（100歳）
向高家	久保　勝治	（83歳）
横枕	井戸畑　富夫	（51歳）
蓮台野	工藤　キヨミ	（81歳）
民田山	田澤　チヤ	（80歳）
下新町	荒川　和久	（45歳）
上円子	大崎　スエ	（84歳）
軽米駒木	田畑　タキ	（80歳）

人の動き
＜平成28年３月31日現在／町民生活課調べ＞

男	4,727人（－27）	転入	14人（32人）
女	4,941人（－44）	転出	88人（107人）
合計	9,668人（－71）	出生	5人（14人）
世帯数	3,760（－14）	死亡	16人（50人）

※（　）は前月比
※（　）は１月からの累計

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所（☎４６－２００４）

～生活経済事犯被害の未然防止～

被害を防ぐキーワード

「悪徳業者は　う・そ・つ・き　」

う まい話を信用しない！
そ うだんする！
つ られて返事しない！すぐに契約しない！
き っぱり　はっきり　断る！

県内では、悪徳業者による辻のような被害やトラブルが発生しています。業者の巧みな話にだまされないよう十分注意しましょう。

●利殖勧誘商法…偽物の株や社債を購入させたり、架空の事業への投資を持ちかけて、お金をだまし取ります。
●点検商法…住宅やトイレ周りの無料点検のふりをして訪問し、高額で不要な工事をしたり、勝手に換気扇を取り付けたりします。
●送り付け商法…注文していない高額な健康食品や海産物などを勝手に送りつけ、言葉巧みにウソをついて、高額な代金を一方的に請求します。
●押し買い…高齢者宅などを訪問し、断ろうとしても貴金属などを強引に安い値段で買い取っていきます。

３月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	０件	０件	±０
死亡者	０人	０人	±０
負傷者	０人	０人	±０
物損事故	７件	47件	－12
救急車出動回数	19回	103回	－28

※（累計）は１月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません

文夫に育つ　元気に働く　健やかに老いる

健康福祉課（☎４６－４１１１）

そろいのポロシャツ着用の意味

町では、軽米病院で精神科外来の診療を行っている木曜日にあわせて役場の職員が町の自殺対策に取り組む気持ちを一つに、「支えあおう心といのち」の言葉が入った青いポロシャツを着用しています。

岩手県は、全国で自殺で亡くなる方が１、２番めに多い状況が数年続きました。軽米町でも、自ら命を絶つ方が多い現状で、町の課題として取り組んでいます。

こうした中、どのようにすれば自ら命を絶つ方を減らすことができるか模索しながら、先進地で効果の出ている取り組みを町の現状に合わせながら取り入れています。その一つがそろいのポロシャツを着用することで、町の問題として取り組んでいるという気持ちをＰＲすることです。

職員が心ひとつにすることも目的ですが、町民の皆様にご理解いただき、日々の生活の中で気持ちを支える一助にしていただくことが一番の目的です。効果のわかりにくい活動ですが、今後とも皆様のご理解とご意見をいただきながら活動を進めていきたいと考えています。よろしくお願いします。

健康福祉課
保健師長
日向　安子

軽米病院だより

岩手県立軽米病院（☎４６－２４１１）

災害への備え

九州で大地震があり被災者が大変な思いをしています。軽米では平成11年に雪谷川の水害があり、平成23年には東日本大震災・津波がありました。熊本や大分のことも他人事ではない気がします。

政府の地震本部の報告によると、三陸沖北部～房総沖を震源地とするM8.6～9.0の地震が30年以内に起こる確率は30%だそうです。また、青森県倉石村から葛巻町にかけて折爪断層が走っており、最大でM7.6の地震が想定されていますが、発生する確率は不明のようです。日本にいる限り大きな地震が来るのは避けられないことでしょう。

地盤が大丈夫か、地滑りによる被害の可能性はないのか、家屋の耐震機能は十分なのか、家具の固定は大丈夫かなどをチェックしておく必要があります。また、非常用食品や防災グッズをそろえるのも大切です。通院中の方はお薬手帳を忘れないでください。

軽米病院の場合、地下38mに固い岩盤があり地盤はしっかりしています。耐震機能も問題ないようです。停電になっても、自家発電により通常使用量の電気を3日以上供給できます。

地元で災害があっても、ある程度対応できると考えています。

（院長　横島孝雄）

図書館だより

町立図書館（☎４６－４３３３）

ー今月の新刊ー

【児童書】

たんぼレストラン

作・絵/はやしますみ

（ひかりのくに）

田んぼには、いきものがいっぱいいるよ。たくさん食べて、食べられて…。大きなものが小さなものを食べていく食物連鎖の様子を、四季の移り変わりとともに明るく描いた絵本。

体育スクール

（小学館）

監修/筑波大学附属小学校

なわとびやとび箱、さか上がり、水泳。できるようになると体育の授業はもっと楽しくなるよ。友だちやおうちの人と一緒に練習するコツが、写真でよくわかります。

今月の図書館ひろば

日時：5月16日　10:00 ～ 11:00　対象：幼児
場所：図書館となりの蔵　小学校低学年

【一般書】

僕が食べたい和そうざい

（主婦の友社）

著/笠原将弘

昔ながらのマカロニサラダ、肉どうふ、笠原家の豚こまカレー、れんこん明太サラダ…。人気店「賛否両論」の店主・笠原将弘を育てた味、お手軽そうざい 70 品のレシピを紹介。

橋を渡る

（文藝春秋）

著/吉田修一

大切な人の不倫、不正、裏切り。正義によって裁くのか、見ないふりをするか―。2014 年の東京で暮らす 3 人の男女の選択が未来を変えていく。新次元の群像ドラマ。

町のこよみ・かるまいカレンダー

5月　May

16	月	
17	火	
18	水	介護者のつどい【防災センター】13：30～15：00 1.6歳児健診【ふ】13：00～13：30受付
19	木	
20	金	芝桜交流グラウンド・ゴルフ大会【ハ】
21	土	図書館ひろば【図】10：00～
22	日	休日と夜間の納税相談【税務会計課】～24日
23	月	
24	火	
25	水	チャレンジデー2016 転倒予防セミナー【環】10：00～12：00
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	芝桜カップ町長杯中学生軟式野球大会【ハ】 芝桜バドミントン交流大会【体】 芝桜カップ中学校女子団体ソフトテニス大会【運】
30	月	
31	火	教育相談【公】9：00～15：00

6月　June

1	水	芝桜ふれあいパークゴルフ大会【ハ】
2	木	芝桜交流ゲートボール大会【ハ】
3	金	
4	土	希望郷いわて国体軟式野球競技プレ大会【ハ】 芝桜カップ中学生バスケットボール大会【軽米小、中学校】
5	日	芝桜カップ少年サッカー交流大会【ハ】 芝桜カップ中学校男子団体ソフトテニス大会【運】
6	月	
7	火	
8	水	乳児健診【ふ】13：00～13：30
9	木	
10	金	
11	土	町民文化祭さつき盆栽展【公】～12日
12	日	軽米小学校学区民運動会【軽米小学校】
13	月	
14	火	
15	水	介護者のつどい【防災センター】13：00～15：00

※この他、５月～６月にかけて、肺がん・大腸がん・特定健診と婦人検診・骨粗しょう症検診が行われます。日程と会場は「広報かるまいお知らせ版」をご確認ください。

（カレンダー中の【　】は開催場所で下記のとおり表示します）
体:町民体育館　環:農村環境改善センター　公:中央公民館
図:町立図書館　病:県立軽米病院　ふ:健康ふれあいセンター
老:老人福祉センター　フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
ミ:ミレットパーク　歴:歴史民俗資料館　ハ:ハートフル・スポーツランド　運:町営運動場　ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

町内の保育園・幼稚園の入園式

4/7　笹渡保育園入園式

4/5　軽米保育園入園式

4/8　軽米幼稚園入園式

4/6　小軽米保育園入園式

お知らせ 情報 Information

もっと知ろう みんなの国民年金

国民年金保険料に納め忘れのある方へ 平成２７年１０月に後納制度が変わりました！

過去５年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から３年間限りの特例として開始されました。

後納制度を利用するには、申込みが必要です。詳しくは、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせの際は、基礎年金番号のわかるものをご用意ください。

【問い合わせ先】
国民年金保険料専用ダイヤル
（☎０５７０－０１１－０５０）
二戸年金事務所（☎２３－４１１１）
役場町民生活課（☎４６－４７３４）

内科(9:00～17:00)　休日当番医　歯科(9:00～12:00)

菅整形外科皮膚科クリニック（☎23-7311）	二戸市石切所	5月15日（日）	菅歯科（☎23-5161）	二戸市福岡
川村医院（☎23-3252）	二戸市福岡	22日（日）	菅原歯科医院（☎27-3301）	二戸市金田一
いちのへ内科クリニック（☎33-2701）	一戸町高善寺	29日（日）	こしみず歯科クリニック（☎33-4618）	一戸町一戸
齋藤産婦人科医院（☎23-2505）	二戸市石切所	6月5日（日）	菅原歯科クリニック（☎23-1180）	二戸市福岡
カシオペア医院（☎23-3331）	二戸市堀野	12日（日）	曽根歯科医院（☎27-3108）	二戸市金田一

税務職員（高校卒業程度）を募集

仙台国税局では税務職員を募集しています。
■受付期間：６月20日（月）～29日（水）まで
■第一次試験日：９月４日（日）
【問い合わせ先】仙台国税局（☎０２２－２６３－１１１１）または人事院東北事務局（☎０２２－２２１－２０２２）

総務省からのお知らせ

６月１日から10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。電波は、ルールを守って使いましょう。電波の混信・妨害についてのお問い合わせは下記まで。
【問い合わせ先】総務相東北総合通信局（☎０２２－２２１－０６４１）

軽米高校同窓会総会

■日時：６月11日（土）
午後６時～総会
総会終了後、懇親会
■場所：総合会館　瀧村屋
■会費：男性４，０００円
女性３，０００円
学生・20歳未満は無料
【申込先】軽米高校内　同窓会事務局（☎４６－２３２０）

福祉の仕事出張相談会

介護・福祉の仕事に関心のある方、資格の有無は問いません。
求人情報・施設の情報お伝えします。
■日時
５月17日、６月７日、14日、21日（いずれも火曜日）
■場所　ハローワーク二戸会議室
※来訪順に相談を受付しますが、事前に電話予約をいただいた方が優先となります。
【問い合わせ・事前予約先】
岩手県福祉人材センター　県北担当キャリア支援員　城内
（☎０８０－１６５１－６２０３）

二戸保健所からのお知らせ

二戸保健所では、エイズ、性器クラミジア、肝炎ウイルスの検査や骨髄バンク登録を行っています。検査や登録は無料ですが、予約が必要です。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。
■日時：毎月第３木曜日
各種検査…13：30～14：30
骨髄バンク登録…14：30～15：30
■場所：二戸保健所３階相談室
【予約・問い合わせ先】二戸保健所保健課（☎２３－９２０６）

地域版事前指示書「ＨＯＴＡＲＵ」ができました

カシオペア地域版事前指示書「ＨＯＴＡＲＵ」ができました。事前指示書とは「突然の病気」などで自分の意思を伝えることができなくなってしまう場合に備えて“自分の終末期医療（ケア）をどうしてほしいのか”という思いを事前にご家族や親しい人々、かかりつけ医と相談して書き記しておくものです。

事前指示書の用紙は、地域病院・診療所・薬局などの医療機関や地域包括支援センターなどで入手することができます。詳しくはお問い合わせください。
【問い合わせ先】カシオペア地域医療福祉連携研究会事務局（☎２３－２１９１）

お詫びと訂正

広報かるまい平成28年４月号記事『新採用職員を紹介』において、兼田一史さんの所属が地域整備課となっていましたが正しくは産業振興課の誤りでした。また、金山晃司さんの名前の読みが「こうし」となっていましたが正しくは「こうじ」の誤りでした。
訂正してお詫びいたします。

（広告スペース）
《全ホール・宿泊室完備》

にのへセレモニーホール　〒028-5711　二戸市金田一字八ツ長30-6　☎0195-29-1600　FAX0195-29-1611
福岡セレモニーホール　〒028-6101　二戸市福岡字下町10　☎0195-23-4440　FAX0195-23-4443
軽米セレモニーホール　〒028-6301　九戸郡軽米町大字上舘15-130-1　☎0195-46-4109　FAX0195-46-4330
くのへセレモニーホール　〒028-6502　九戸郡九戸村大字伊保内3-13-16　☎0195-43-3409　FAX0195-43-3410
玉垣グループ
にのへ・福岡・軽米・くのへセレモニーホール
24時間受付
お問い合わせは 各セレモニーホールへお電話下さい。
※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

武藤整骨院
★診療時間★
月曜～金曜日　午前8：00～正午、午後2：00～7：00
土曜日　午前8：00～正午
◎日曜日・祝日　休診（急患は随時受け付けます）
◎各種保険取扱い
院長：武藤昭　柔道整復師：武藤誠子
☎（０１９５）４６－２３８０
※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

仕出し 御膳 味彩（あじさい）
お膳・折詰・弁当・オードブル
お祝いごとやご法事等に
お気軽にお電話ください
☎４６－３６８０　手造りの店 味彩（あじさい）
（広告スペース）

広報 かるまい5
平成28年5月号
(No.686)

いわて国体 わんこ情報局

いわて国体に関する情報をお伝えします

炬火イベントを開催します！

チャレンジデーと同時開催

チャレンジデーの開催に合わせて、希望郷いわて国体「軽米町炬火イベント」を開催します。「炬火」とはオリンピックでいう「聖火」のこと。当日は、各小学校で採火した種火を集め、１つの「軽米町の火」にする集火式を行います。

また、公募していた「軽米町の炬火名」の発表も実施します。

参加者には、参加記念品も配布しますので、チャレンジデーとあわせて、ぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

【日　時】５月２５日（水）６：３０～
【会　場】軽米町役場正面玄関前
【その他】チャレンジデーラジオ体操終了後に行います。動きやすい服装でご参加ください。

希望郷いわて国体プレ大会を開催！

希望郷いわて軟式野球競技会のプレ大会として、高松宮賜杯第６０回全日本軟式野球大会（１部）岩手県予選が行われます。お誘いあわせのうえご来場いただき、選手への熱い声援をお願いします。

日時：６月４日（土）
　　第１試合　９：００～
会場：ハートフル野球場

希望郷いわて国体まで　あと５か月

みんなで参加しよう チャレンジデー 2016

5／25（水）
0時～21時

対戦相手は秋田県五城目町（ごじょうめまち）

チャレンジデーってどんなイベント？

チャレンジデーは、毎年５月の最終水曜日の午前０時から午後９時までの間に、15分以上継続して身体を動かした住民の参加率を競い合う、住民総参加型スポーツイベントです。

今年は５月25日に、全国130の市区町村が参加して開催、軽米町はこれまで７勝３敗、今年で11回目の参加です。

誰でも気軽に参加できるイベントです

開催日当日に軽米町内にいるかであればどなたでも参加できます。

激しい運動やスポーツである必要はありません。とにかく体を動かせばＯＫです。

例えば・・・
散歩、ラジオ体操、徒歩での買い物　など

「五城目町」ってどんな町？

秋田市から北30キロほどに位置し、東部には山間部、西部には市街部や田園が広がっているのどかな町です。

キイチゴの生産量が全国1位とも言われており、多くの特産品が販売されています。

秋田県五城目町データ
人　口：９，９７０人
（平成28年２月１日現在）
チャレンジデーへの参加は９回目。

※チャレンジデーは、事業費の一部を「軽米町チャレンジデー実行委員会（事務局：町教育委員会）」が、笹川財団からの助成金を受けて実施しています。

【問合せ先】
軽米町チャレンジデー実行委員会事務局
教育委員会事務局生涯学習グループ内
☎ 46-4744　　FAX 46-3050

ほっとひといき／編集後記

今月の広報が完成したら連休中はどこに行こうかな、と余計な考えに時間を浪費した結果、連休中も広報と向き合わせていただきました。

皆さんのゴールデンウィークはいかがでしたか？満喫したよ～！という方も、私と同じ（一緒にしてすみません）仕事だったよ～！という方も、来月号の「森と水とチューリップフェスティバル」の記事で軽米の連休を楽しんでいただければ幸いです。この広報がお手元に届くあたりの見ごろはチューリップ？それとも芝桜？　（信）

発行／岩手県軽米町　編集／総務課
〒028-6302　九戸郡軽米町大字軽米10-85
電話　0195-46-2111(代)
FAX　0195-46-2335
ホームページ　http://www.town.karumai.iwate.jp/

※広報誌内において、お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。